

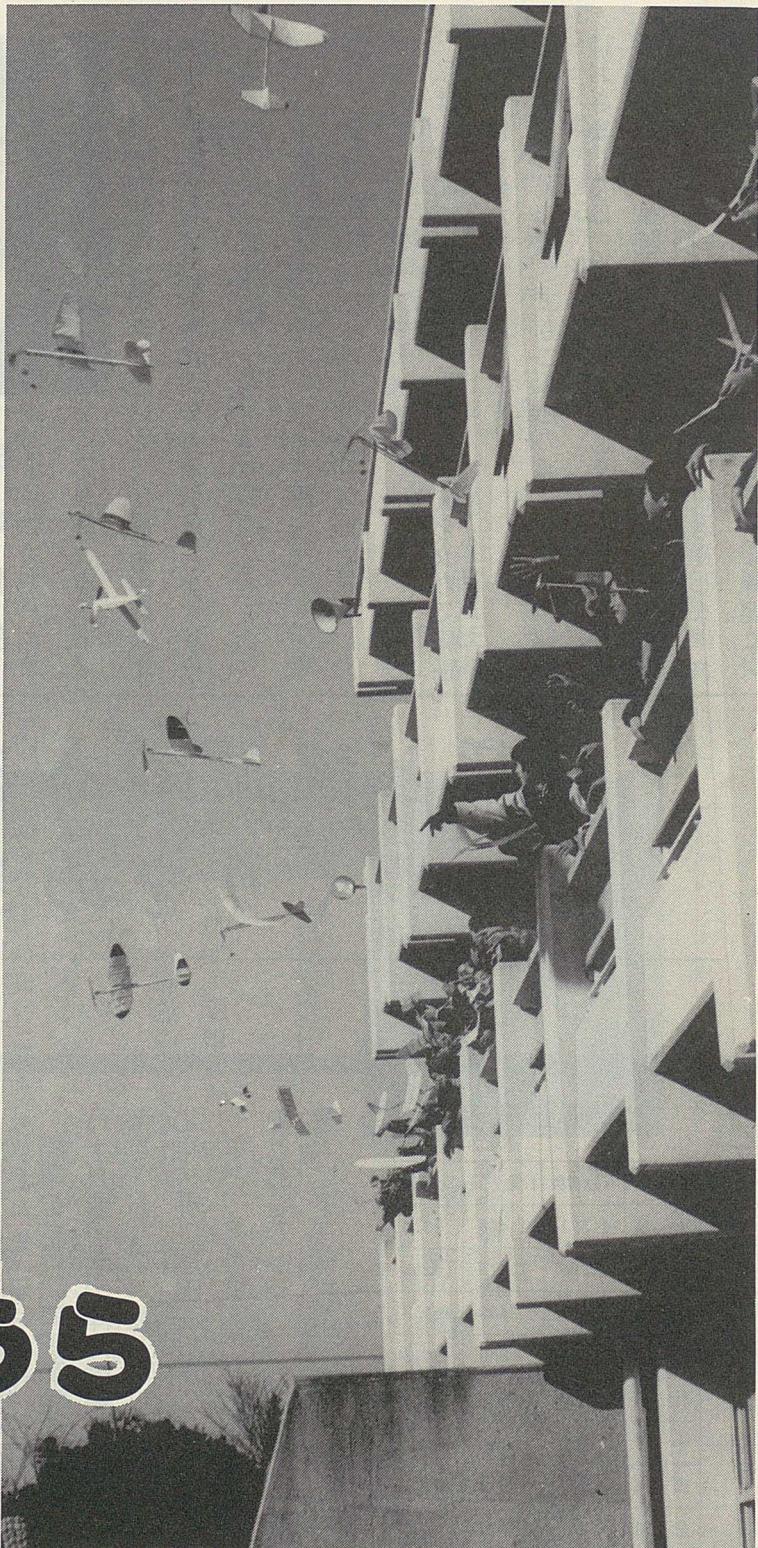


## おもな内容

- 村長選結果 ..... ( 2 )
- 新、旧村長あいさつ ..... ( 2 ~ 3 )
- 確定申告注意点あれこれ ..... ( 4 ~ 5 )
- 国籍法、戸籍法が改正 ..... ( 4 ~ 5 )
- 4 H プロジェクト発表会 ..... ( 6 ~ 7 )
- 駅伝大会 ..... ( 10 )

# 広報 きたうら

No.243



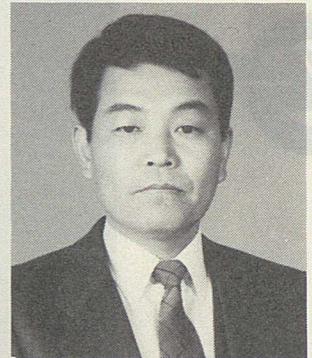
— 大空に希望を —

要小学校「正月おたのしみ大会」飛行機飛ばしから

昭和60年2月号

発行・編集 茨城県行方郡北浦村役場

## 就任あいさつ



北浦村長  
磯山伸知

寒さの中にも春の訪れの近いことが感じられるごろであります。村民の皆さんには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、村民の皆さまのご支持を得まして村長に就任いたしましたことに心より感謝すると共に、お札を申し上げる次第であります。

私は今、北浦村の首長としての重責を改めて痛感し、覚悟を新たにしております。

私は、村民の皆さんもご承知の通り、政治の世界におきましては、経験不足の面も多々あります。現在の村政の課題が村民不在という事であれば、話し合いの出来る村政を目指して、日夜邁進しなければならないと考えております。この大きな課題に対

し、私は、議決機関である議会の議員各位はもとより、各関係の方々と共に、それぞれの立場を理解し、尊重し、協力し合って、村民の皆さまの信託に答えるべく努力する所存であります。

私は十八年六ヶ月の間「人造り」に努力して来たわけですが、今日からは、村政の最高責任者として村造りに精魂を傾けなければならぬと考えます。

対話と協調の持てる行政には広角度の視野が必要でありますし、村政運営の基本姿勢はあくまでも村民の生活向上になければならないと思います。そのためには、村民の皆さまの声の指す所を見極めなければなりません。多方面の方々のご意見を頂き幅広い情報の収集をなし、村政の指針を定めなければなりません。「それ事は独り断らべからず。必ず衆と共に論うべし。」と聖徳太子もうたつておられます。私も初心忘れることなく村造りに努力致しますので、今後共村民の皆さまの尚一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

最後に、村民の皆さまのご多幸を祈念いたしました。ご挨拶といたします。

## 退任あいさつ



前北浦村長  
河野晴雲

た。

私は、このたび村長を退任いたしました。これも皆様方のご支援に対し、改めて感謝を申し上げる次第であります。昭和五十二年一月、勢司村長さんの退職の後をお引き受けいたし、初めて就任したのであります。それまで、私が村長になるなど、夢にも考えていませんでした。それまで、私が村長になるな政にたずさわる機会を与えていただきましたが、皆様方の強いご推挙を受け、身の未熟さをもかえりみるとまがなつ、一村民として村政に協力して行く所存であります。どうか、今後とも相手のことであります。以来、二期、八年の歳月が流れました。

幸いにして、その間、村民の皆さん、最後に、北浦村の限りない発展と村の暖いご指導とご協力をいただき、村政におけるいくつかの懸案を解決することができたのであります。ここに、退任のあいさつといたします。

# 対話と協調のある 村づくりをめざして

## 北浦村長選

昭和59年12月23日

投票区	有権者数	投票人員	投票率%
繁昌	1,571	1,458	92.8
山田	1,266	1,175	92.8
南高岡	507	483	95.3
小幡	910	858	94.3
行戸	604	592	98.0
小貫	1,329	1,256	94.5
両宿	1,295	1,205	93.1
三和	751	712	94.8
計	8,233	7,739	94.0

れた北浦村長選挙は、村内八ヶ所の投票所において十一月二十三日、投票が行われ、同日即日開票されました。当日の有権者数八千一百三十三人（男四千六十一人、女四千百七十一人）投票者人員は男三千八百四人、女三千九百三十五人、計七千七百二十九人でした。（不在者投票九十七人を含む）開票の結果、河野晴雲候補三千五百八十九票、磯山伸知候補四千八十一票、無効六十九で、磯山伸知候補が第五代北浦村長に選出されました。  
なお、各投票区ごとの投票状況は次のとおりでした。（投票人員は普通投票人に不在者投票人を加えたもの）





## 長寿会に

### ビッグなお年玉

さる十二月二日、成田地区に一つのクロッケーコートが完成しました。

このコートは同地区の「みのり会」(会長井川幸治さん)のみなさんが、それぞれ資材を持ちより一日がかりで作りあげたものです。会長の井川さんは、「以前から地区のため何かできることはいかないか」と考えていましたが、斎藤惇さん(成田)が土地を無償で貸してくれるということもあり、クロッケーコートを作

ることにしました。と、以前から長寿会のみなさんが練習コートに恵まれていなかったことを考えての新コート作りであると語っています。

一方、コートを提供された長寿会の成田章さん(会長)は、「これまで田園都市センターで練習をしていましたが、コート内にコンクリート部分などがあり、思つたような練習ができませんでした。しかし、新しいコート



ふる里の行事を今に

## 正月あたのしみ大会

一要小学校

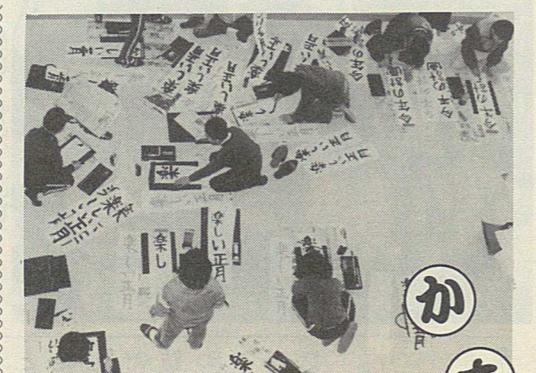
### なつかしい ワーホイ小屋

陰暦正月十四日はトリオイの日。以前は当村においてもこの日の夕方になると、各地の子供たちが集まり田圃に小屋を作りいろいろな催しをしました。

#### ◆ワーホイ小屋の点火



たといいます。子供たちの正月の楽しみとして、あるいは五穀豊穣を願つてのこの行事も戦後になると急速に衰え、今ではほとんど見られなくなつてしましました。



### お寺の山門に しめかざり



正月恒例の公民館主催によるかきぞめ大会が一月五日開かれました。

この日は、村内の子供たち約八十名が集まり四人の先生方(宮内忍さん・宮内孝知さん・飯田満さん・岡里千春さん)の指導により、「楽しい正月」「今年の計画」などそれ新年にふさわしい課題にとりくみました。

十二月十六日、北浦三育教会でクリスマスチャリティ音楽会が開かれました。このクリスマス会には、「のぞみ園」の子供たちも参加し、「クリスマス」、「お星がひかる」などの歌を聴かせてもらいました。また、みどみ園の父母のみなさんが中心となっているのぞみが丘コーラスの歌声も初めて披露されました。

なお、この音楽会で集められた義援金六万円は北浦村善意銀行へ寄付されました。

ありがとうございました。

#### ◆のぞみ園の子供たち

## 歌声のクリスマス

### ふる里の行事を今に

この日の夕方になると、各地の子供たちが集まり田圃に小屋を作りいろいろな催しをしました。

#### ◆ワーホイ小屋の点火

色とりどりにつくられた「なり木モチ」

要小学校において毎年恒例の正月おたのしみ大会は、かこの日の夕方になると、各地の子供たちが集まり田圃に小屋を作りいろいろな催しをしました。

#### ◆ワーホイ小屋の点火

昔とまったく同じスタイルというわけにはいきませんが、枝に差す「なり木モチ」やもうそ竹と篠で作る「ワーホイ(ドンドヤキ)」を今に伝える唯一の行事といえます。

今年十七日に行われたおたのしみ大会では、このほか、争も加え、文字どおり子供たちの正月の楽しい行事となりました。

## 創作講座

「風を自分で作ってみよう!」常陸たこの会の石山昭さんの指導のもと風作りを始めました。ほとんどの子供たちは風を作るのが初めて。完成品のビニール風になれている子供たちにとっては、木と紙を使つてのやつこ風はたいへんだったようですが、出来上った風はよくあがり、歓声がわきおこっていました。

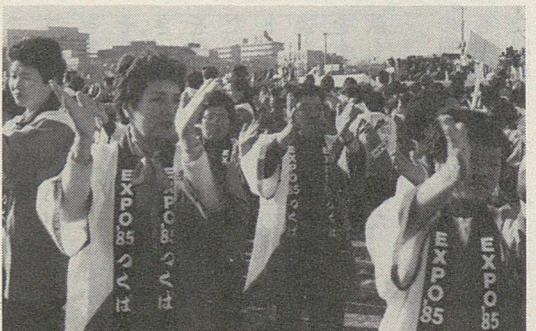


## おもちつき

おそろいの豆しばりのハチマキに元気なかけ声――。

お正月を控えた十二月十五日、北浦幼稚園でもちつき大会が行われました。機械では味わえない「造る楽しさ」を知つてもらおうとはじめたこのもちつき大会も今回で六回目となりました。園児たちはかわるがわるキネを持ち、約四十キロのおもちをまたたく間につきあげました。

ひろしさんの歌にあわせ、五千人の踊りの輪をつくりました。



## 婦人会

日前にあたる十二月七日、「科学万博百日前、県民の集い」が学園都市の公園で開かれました。

当村から参加した婦人会の方々も一緒に加わり、五木

## 五木ひろしさんの歌頭を踊る 万博音頭踊りのフエスティバル

万博音頭踊りのフエスティバルでは、当村から参加した婦人会の方々も一緒に加わり、五木





# ふるさとの歴史

わしの  
小坂昭

孤野

## 常陸國風土記

里（小幡・行戸）高家の郷（  
両宿・内宿・山田）など北浦  
村の地にゆかりのある記述が  
あり、当村が風土記の時代よ  
り歴史のある地域であること  
がわかります。

長い長い歴史の流れを風土  
記からも知ることができます

た。」これが小抜野（小畠のいわれと伝えられてい

文芸



# スポーツ の結果

善意

# スポーツ の結果

## 善 意

準優勝 木戸 淳妃さん  
第三位 島田 敦紀さん  
成田 忠勝さん

小幡（よしの）より  
一円玉募金

○金戸万八百十参円也 山崎勝広さん  
（鉢田町）より

○金戸万八百十参円也 帆津倉老人会より

北浦幼稚園へ

○絵本十冊 河野洋さん（三和）より

○竹ぼうき十本・雑巾八十五枚 吉川老人会より

○竹ぼうき十本・鯉一匹 原目忠治さん（山田）より

○菊四鉢 河野精衛さん（三和）より

○雜巾百枚 繁昌老人会より

○要小学校へ

○植木十六本 柏原久一郎さん（南高岡）より

○金戸万円也 宮内治さん（

●小学生剣道大会  
決勝十一月十五日柔剣道場

優勝 方波見忠弘さん  
準優勝 菅沢 利恵さん

第三位 宮本 知子さん  
成井 勇二さん

高学年 出久根洋二

優勝 高学年

○会より

○金戸万円也 宮内治さん（

）

に舞いてカラカラ過去となる枯葉土子  
らが増やす落葉どきのジャズ喫茶松本  
茶花や無名の墓も二つ三つ 根本かほる  
穢へまるめたる背に祭笛 泉 みさ  
初日の出貧も富もなく差しにけり 塙 まさ  
詣してから旅に出るという 松本 玉江  
この川の歴史のなかの初明り 河野かつえ  
月は去就去就と流れけり 村野あかり  
○このコーナーでは、みんなの投稿をお待  
ちしています。役場調査企画室「広報きた  
うら」までお寄せ下さい。

# 第27回北蒲村内一周駄伝競走大会

# 北 清 力 体 音 指 令



第一位	Y・P・Cチーム
第二位	北浦中二年生チー
第三位	北浦中一年生チー



Y  
F  
C  
O  
み  
な  
さ  
H

「成人の日」の一月十五日、恒例の村内一周駅伝大会が行われました。今年は、十八チームが八区間二十九・九キロメートルのコースに健脚を競いました。成績は次のとおりですが、マラソンチームのこのごろ、みなさん走り終つたあとはさわやかな笑顔を見せていました。なお、敢闘賞は本大会初参加の女性ランナー根本光江さん（根本君と走ろう会B）と参加者中最年長の伊藤穰さん（三育中先生）の二人におくられました。

「成人の日」の一月十五日、恒例の村内一周駅伝大会が行われました。

▲午前10時、一斉にスタート！

“食事はバランスが第一です”

は  
バ  
テ  
ン  
ス  
が第一!!

## 食事で決まる毎日の健康

健康をつくる

卷之六

も好き嫌い、おいしさ、口当たりや手軽さなどで食品を選ぶことが多いります。このため偏った食事内容になりやすく、外見は豊かにみえる食生活でも、実情はカロリーのとりすぎと特定の栄養素が不足する栄養のバランスの失調が起ります。私たちからだには、たん白質、糖質、脂肪、ミネラル、ビタミンの五つの栄養素が必要です。これらの栄養素がバランスよく摂れる食事内容が健康食の基本です。

①一日三食、食事は規則的に食べる。

②毎日魚か肉など百グラム（一切／一切半）程度食べる。

卵、とうふでもよい。

③牛乳を一日に一本以上飲む。

④緑黄色野菜を百グラム（ひとつかみ）ほど食べる。

⑤淡色野菜や果物を一皿以上食べる。

⑥ご飯、パン、めんなどは種々にして、おかげで中心の食事にする。

⑦動物性脂肪をひかえ、植物性の油を使う。

⑧ゆっくりよくかんで食べる。

# 2月 くらしのカレンダー

日	曜	行 事 名	場所・時間	対 象 者	内 容・備 考
9	土	スキー教室	福島県猪苗代町	一 般	11日(月)まで
〃	〃	行方郡美術展	牛堀町公民館	〃	13日(水)まで
10	日	郡親善球技大会	麻生小体育館	村内PTA ママさんチーム	
13	水	予防接種	小貫, 武田, 三和小 13:30~	小学6年生	2種混合
14	木	食生活養成講座	北浦村公民館 9:30~	受講者	緑黄野菜の栽培
15	金	妊娠健康診査	母子センター 受付13:30~14:00	妊 娠	
18	月	育児相談	〃	乳 児	
19	火	予防接種	〃	II 期	3種混合
22	金	一般健康相談	〃	一 般	
24	日	スポーツ少年団 サッカー交流会	村民グランド	スポーツ少年団	
25	月	母子保健教室	母子センター 受付13:30~14:00	妊 娠	妊娠中の管理 (後期)
26	火	ツベルクリン 反応検査	〃	S 58.11.1~ 59.10.31生先	
27	水	乳児健康診査	〃	S 9.8.1~ 10.31生れ	
28	木	予防接種	〃	26日ツ反実施者	ツ反判定及び BCG接種
27 28	水 木	集合徵集	国民健康保険税 第5期 国民年金保険料 第4期		

## 人口の動き

住民基本台帳調(12月末)

人 口	11,096
男	5,523
女	5,573
世帯数	2,421
転 入	20
転 出	25
出 生	24
死 亡	6

○今年は国際青年年(略称I YY)です。第三十四回国連総会は、国連ボランティアが創設されてから十五周年にあたる今年をI YYの年としました。そのテーマは「参加」です。このなかの開発問題をとりあげています。今、若い力におきな期待がもたれております。

## 生徒募集

### 水戸南高校

茨城県立水戸南高校(通信制)  
は、職場または家庭にいながら学ぶことのできる学校です。

4年以上在学し、学習することによって所定の単位を修得すると、高等学校卒業の資格が得られます。

すでに創立15年を迎え、1788名の卒業生が社会のさまざまな分野で活躍しています。

- 願書受付 3月5日~4月4日
- 募集学科 普通科 300名
- 応募資格 居住地または勤務地が茨城県にあって中学校もしくは、これに準ずる学校を卒業または昭和60年3月卒業見込みの者。

新制中学校を卒業していなの方は、水戸南高校に問い合わせてください。

- 願書の請求 直接水戸南高校の事務室で請求するか、郵便切手70円をはった返信用封筒を同封のうえ、2月1日以降郵便で請求してください。

### 問い合わせ先

〒310 水戸市白梅2-10-10  
茨城県立水戸南高等学校(通信制)

☎ 0292-47-6173・4675

